

日々初心

市長コラム・日々初心

市長 穂積 志

平成22年「動」

年末年始の人の動きや商店の初売りなど、にぎやかな1月に比べ、例年2月はどちらかと言えば「静」、人や物の動きが緩やかになる季節と言えるでしょう。

経済が右肩上がりです。社会が元気な時代であれば、しんと降る雪でも眺めながら悠長に構えているのも一興でしょうが、これだけ経済が冷え切った中ではそんなことは言われてられません。地域の経済はまだまだ冬の中です。私としては座して春を待つのではなく、自らが積極的に動いて春を引き寄せる必要があると思っています。

年頭の定例記者会見で、今年1年を漢字一文字で表すとすれば何になるかというリクエストがありました。

この現状を打破するためにはとにかく「前」に「進」まなければ。秋田市を「元」気にしなければ。人を、金を、物を「動」かさなければ。サービス業、ものづくり、農業、あるいは福祉や教育、文化、スポーツの分野などにおいて、予

算をつぎ込むなり、人脈を駆使用するなり、あらゆる知恵を結集させて社会のさまざまな歯車を実際に「動」かして、「働」く場所をつくらなければ、と考えました。そして、そのためにはまずは自らが「動」かなければ。

考えたあげく、目標と抱負、そして自戒の念をも込めて、今年1年を表す漢字一文字を「動」にした次第です。

市長就任当初から常にスピード感に留意しマニフェストの実現に邁進してきましたし（詳しくは市のホームページで）、昨年からの波状的に経済対策も打ってきました。現在編成作業をしている22年度当初予算においても切れ目なく対策を講じていきます。

庁内にあつては、こういった施策を強力に押し進めていく体制を整えるために、欠員となっていた副市長人事を年明け早々市議会に提案したところです。

この稿がみなさんに届くのは、例年1年中で最も冷え込む季節で



1月8日～11日、東京ドームで開催された「ふるさと祭り東京2010」に穂積市長も駆けつけ、秋田を全国にアピールしてきました。

す。ただ、2月は「光の春」とも言われるように、突き刺すような寒さの中にも、やがて来る春を感じさせる一条の光が差しているはず。まもなく始まるバンクーバー冬季オリンピックでは、秋田県出身選手の活躍も期待されています。先ごろ、故郷秋田市に「ふるさと納税」をしてくれた東京ヤクルトスワローズ石川雅規投手の今シーズンの活躍も楽しみです。市民のみなさんも、縮こまらな

いで元気に頭も体も「動」かしてこの冬を乗り切りましょう。

秋田市ホームページで市長の動向や記者会見の内容などをお伝えしています。

「市長ほっとコーナー」<http://www.city.akita.akita.jp/city/mayor/>

「市長公約の取組状況」<http://www.city.akita.akita.jp/city/pl/mn/promise/>



優良子ども会表彰で
(1月20日、市役所正庁)

4月1日(木)から申請を受け付け

都市緑化活動を支援

市が創設した「緑のまちづくり活動支援基金」を活用して緑のまちづくりを始めませんか。

ソフト部門

花苗、生け垣のための活動支援コース

町内会の花だんに植える苗の購入や、個人宅の生け垣の造成などに助成します。

対象 町内会、2人以上の市民グループ、サークル 生け垣は個人でも可

助成 事業費の2分の1以内(上限2万円)

花と緑いっぱい活動支援コース

商店街の歩道にフラワーポットを置く活動などに助成します。

対象 商店会、町内会、市内に事業所がある法人など

助成 事業費の2分の1以内(上限5万円)

ハード部門

地域に安全と潤いを提供するみどりの拠点づくりコース

ブロック塀を撤去して生け垣を造る活動などに助成します。

対象 町内会、2人以上の市民グループ、サークル、企業など 生け垣は個人でも可

助成 事業費の2分の1以内(上限10万円)

地域に身近な緑の拠点づくりコース

商店街の一角にポケットパークを造る活動などに助成します。

対象 町内会、商店会、NPOなど

助成 事業費の2分の1以内(上限50万円)



申請手続き

緑のまちづくり活動支援基金事務局(仁井田の秋田リバーサイドグリーン内)または公園課(市役所3階)にある申請書でお申し込みください。申請書は市総合振興公社のホームページからもダウンロードできます。なお、申請の事前相談を随時行っていますので、お気軽にご相談ください。 <http://www.akita-sousin.or.jp/midoriri/>

問い合わせ

緑のまちづくり活動支援基金事務局
(秋田市総合振興公社内) (829)0221
公園課 ☎(866)2154



基金では市民のみならず企業からの寄附金を受け付けています。ぜひご協力をお願いします。

大森山動物園で

募集 中

マイズー My Zoo ガーデナー

大森山動物園内の花だんづくりに協力してくれる「マイズーガーデナー」を募集します。花だんに植える苗は「自身で持ち込んでいただきます。なお、登録後にさしあげる「ガーデナーパスポート」を提示すればガーデニング作業での入園は自由です。



対象 草花の栽培や管理ができる個人、グループ、団体、企業(1区画大人5人まで)

活動期間 3月20日(土)~11月30日(火)

申し込み 電話か、はがき、Eメール(件名は「ガーデナー申し込み」)に、代表者の住所、氏名、電話番号、人数を書いて、2月28日(日)まで、〒0101654 浜田字湯端154 大森山動物園マイズーガーデナー係へ。応募多数の場合は抽選。

☎(828)5508
Eメール ro-inzo@city.akita.akita.jp

ボランティアガイド

4月から、動物の解説や園内の案内、イベントのお手伝いなど(飼育作業を除く)をしてくれるボランティアを募集します。

報酬や交通費の支給はありませんが、制服、名札、ボランティア保険を動物園で準備します。また、活動の際は自由に入園することができます。

対象 高校生以上で、日曜日に月2回以上活動できるかた

募集期間 3月5日(金)まで
申し込み 大森山動物園 ☎(828)5508